

第 二 内 科

■ プログラムの目的と特徴

第二内科は循環器・呼吸器・腎高血圧内科を診療しています。

循環器領域では、経皮的冠動脈インターベンション、不整脈アブレーション、TAVIやMitraClipなどの先進的・低侵襲治療を行っています。2024年より中四国唯一の心移植実施施設として、重症心不全治療に携わっています。呼吸器領域では、新しい気管支内視鏡システムを導入し、遺伝子診断に基づいた最適な治療法を実践し、がん化学療法に関する治験にも数多く参加しています。腎高血圧領域では腎生検組織診断の下、最適な治療実践や腎代替療法導入に努めています。当院と関連病院の連携によって、シームレスな初期・専攻医研修が可能です。



■ 指導医と指導体制

循環器内科		堀江里佳子 (医員)
山口 修 (教授)		仁志川知晃 (医員)
池田俊太郎 (教授)		呼吸器内科
井上 勝次 (教授)		野上 尚之 (教授)
西村 和久 (准教授)		大西 広志 (教授)
玉置 俊介 (准教授)		山本将一郎 (助教)
稲葉 慎二 (講師)		加藤 高英 (助教)
東 晴彦 (講師)		中村 行宏 (助教)
川上 大志 (助教)		杉本 英司 (助教)
檜垣 彰典 (助教)		田口 禎浩 (医員)
三好 徹 (助教)		廣瀬 未優 (医員)
赤澤 祐介 (助教)		清家 廉 (医員)
藤澤 友輝 (助教)		村上 果住 (医員)
中尾 恭久 (助教)		腎・高血圧内科
宮部 亮 (助教)		茎田 昌敬 (助教)
永井 啓行 (医員)		七條 聖 (助教)
青野 潤 (医員)		近藤 史和 (医員)
清家 史靖 (医員)		

専門研修では指導医とペアで5-10名の患者を受け持ちます。冠動脈造影・インターベンション、ペースメーカ植え込み、気管支内視鏡検査、胸腔ドレナージ、人工呼吸管理、抗がん剤投与、告知、緩和医療、腎生検、透析等を行うときは実践的な指導が受けられます。

■ 研修に関する行事

	月	火	水	木	金
AM	循C、呼C、ICD、CRT、ABL、BF、血液透析	心エコー等	心エコー等 BF 呼C	CAG、PCI、ICD、CRT、ABL等	心エコー等 CAG、PCI
PM	総合C・教授回診 ABL、BF 医局会・リサーチ ミーティング	心不全C 呼吸器C 呼内・呼外・放科合同C 腎生検、透析C 心臓外科合同C	呼吸器回診 BF 循環器C	CAG、PCI、CRT、ABL等	CAG、PCI、ICD、TAVI、MitraClip CRT、ABL、BF 腎・高血圧C・回診

(略号 CAG：冠動脈造影、PCI：経皮的冠動脈インターベンション、ICD：植込み型除細動、CRT：心臓再同期療法、ABL：アブレーション、BF：気管支内視鏡検査、C：カンファレンス)

■ 専門研修の問い合わせ先

担当：山口 修 (教授)	E-mail：yamaguchi.osamu.bu@ehime-u.ac.jp
西村 和久 (循環器内科)	E-mail：nishimura.kazuhiisa.mf@ehime-u.ac.jp
山本将一郎 (呼吸器内科)	E-mail：yamamoto.shoichiro.ar@ehime-u.ac.jp
茎田 昌敬 (腎高血圧内科)	E-mail：kukida.masayoshi.bd@ehime-u.ac.jp

